

1. 2025年3月期 第1四半期 決算報告
2. 2025年3月期 通期見通し
3. トピックス



日本プラスト株式会社

1. 2025年3月期 第1四半期 決算報告

2. 2025年3月期 通期見通し

3. トピックス



日本プラスト株式会社

(1) 概要

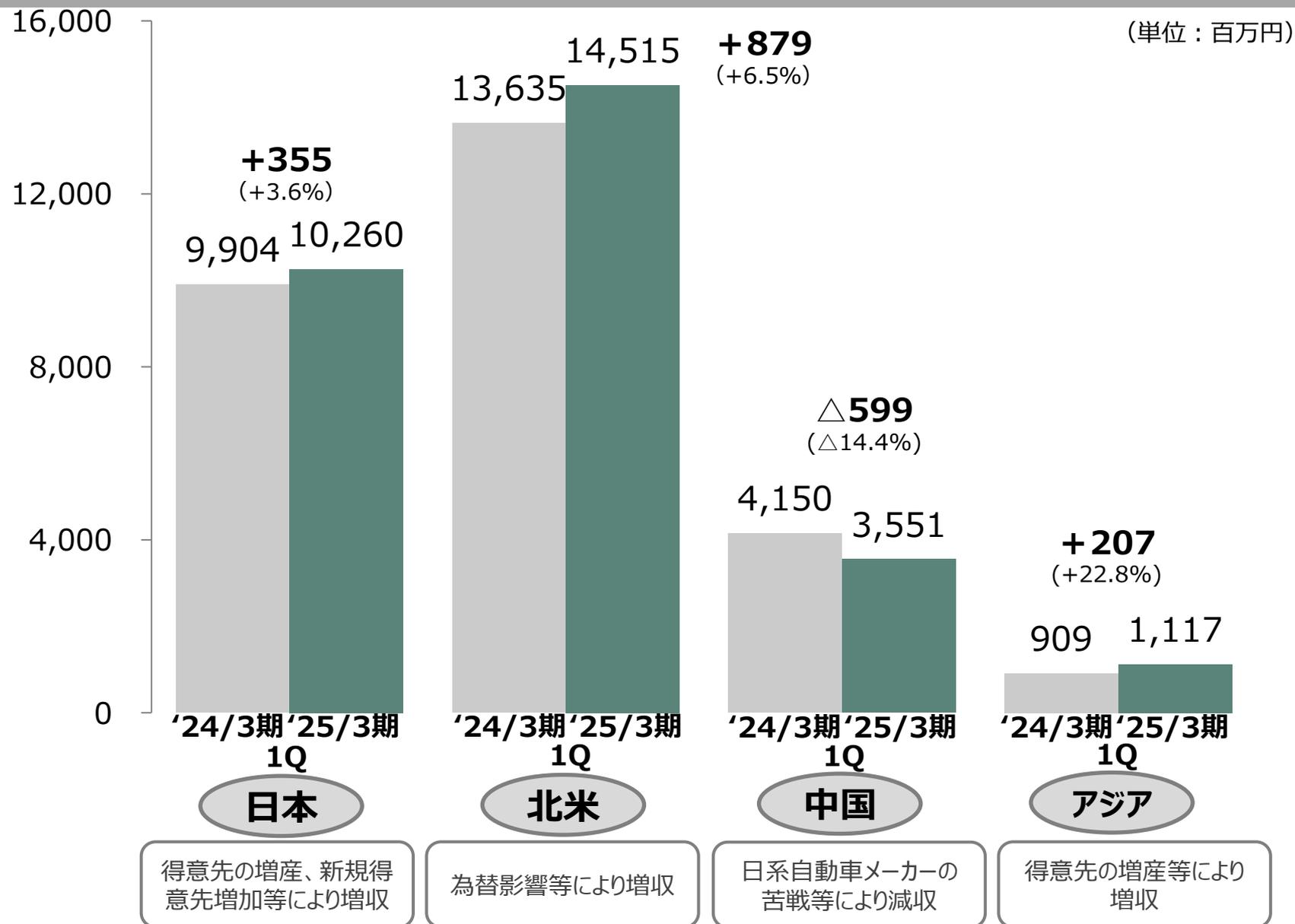


(単位：百万円)

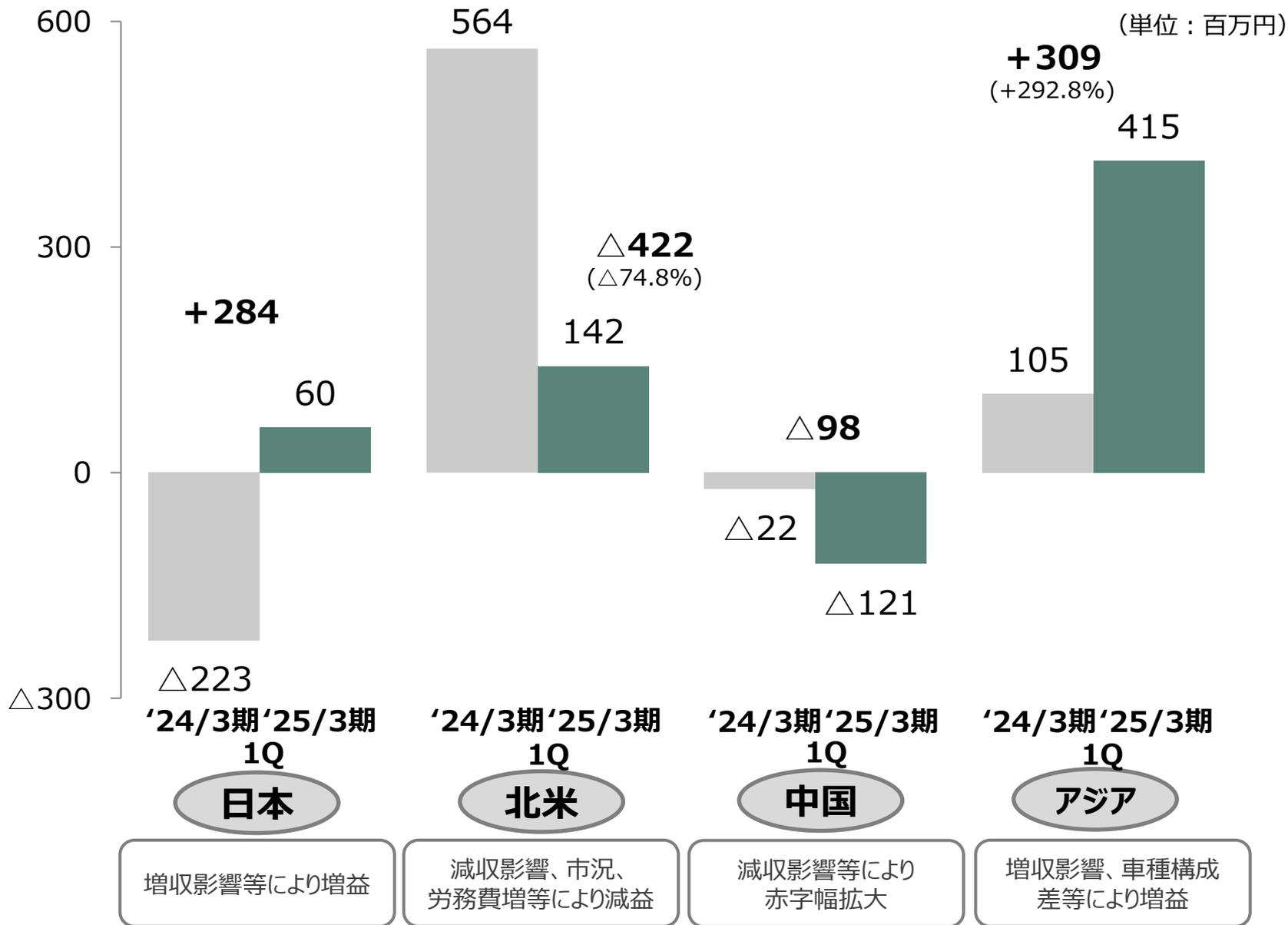
	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		対前年同期比	
					増減	伸率
売上高	28,600	100.0%	29,444	100.0%	844	3.0 %
売上原価	26,145	91.4%	26,748	90.8%	602	2.3 %
売上総利益	2,455	8.6%	2,696	9.2%	241	9.8 %
販売費及び一般管理費	2,065	7.2%	2,297	7.8%	231	11.2 %
営業利益	389	1.4%	399	1.4%	9	2.5 %
経常利益	422	1.5%	631	2.1%	208	49.3 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	292	1.0%	440	1.5%	147	50.5 %
1株当たり四半期純利益	15.30円		23.26円		—	—
1株当たり配当金	—		—		—	—
US \$ 換算レート	注1)	133.45円	注2)	149.89円	16.44円	—

注1) 23年1～3月平均レート 注2) 24年1～3月平均レート

(2) セグメント情報 <地域別売上>



(2) セグメント情報 <地域別営業利益>

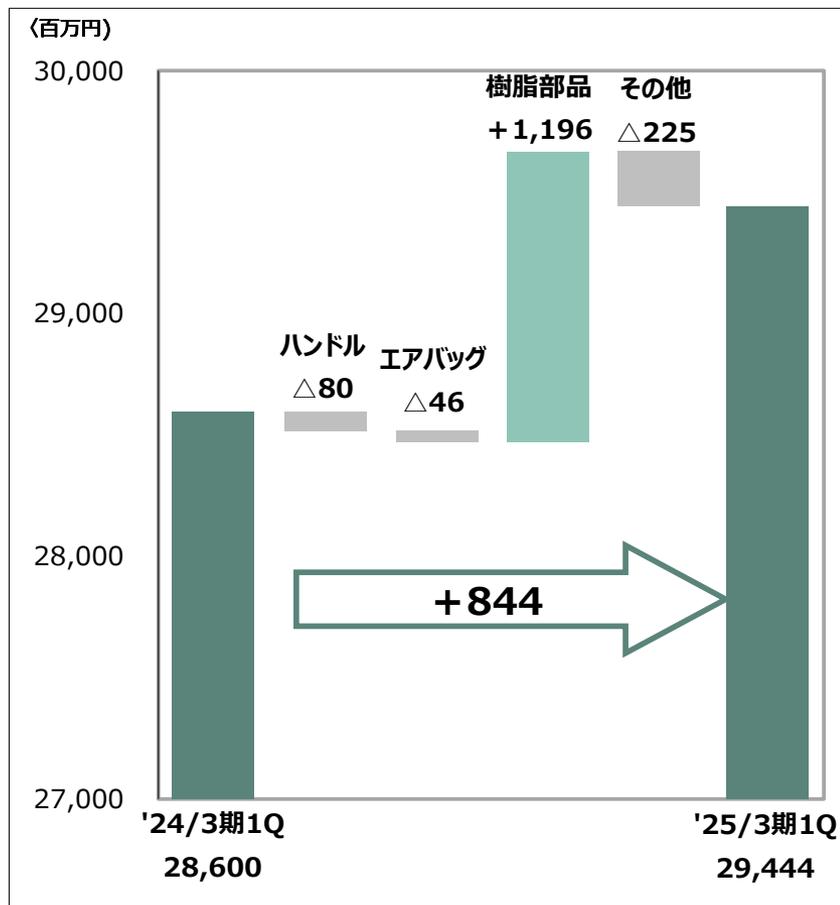


(3) 製品別売上



(単位：百万円)

	'24/3期 1Q	'25/3期 1Q	対前年同期比	
			増減	伸率
			ハンドル	7,737 (27.1%)
エアバッグ	7,467 (26.1%)	7,421 (25.2%)	△46	△0.6%
樹脂部品	13,161 (46.0%)	14,357 (48.8%)	1,196	9.1%
その他	233 (0.8%)	8 (0.0%)	△225	△96.6%
連結売上高	28,600	29,444	844	3.0%



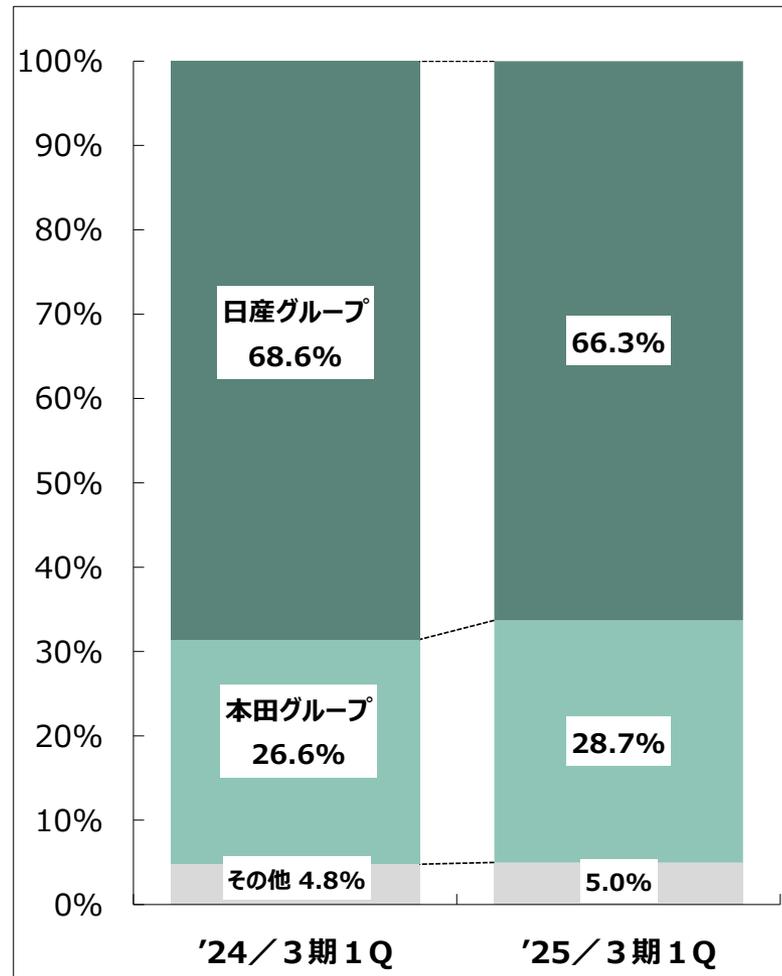
為替影響、日本での増収影響等により樹脂部品は増加

(4) 得意先別売上



(単位：百万円)

	'24/3期 1Q	'25/3期 1Q	対前年同期比	
			増減	伸率
日産グループ	19,615 (68.6 %)	19,535 (66.3 %)	△ 80	△0.4 %
本田グループ	7,617 (26.6 %)	8,446 (28.7 %)	829	10.9 %
その他	1,366 (4.8 %)	1,463 (5.0 %)	97	7.1 %
連結売上高	28,600	29,444	844	3.0 %

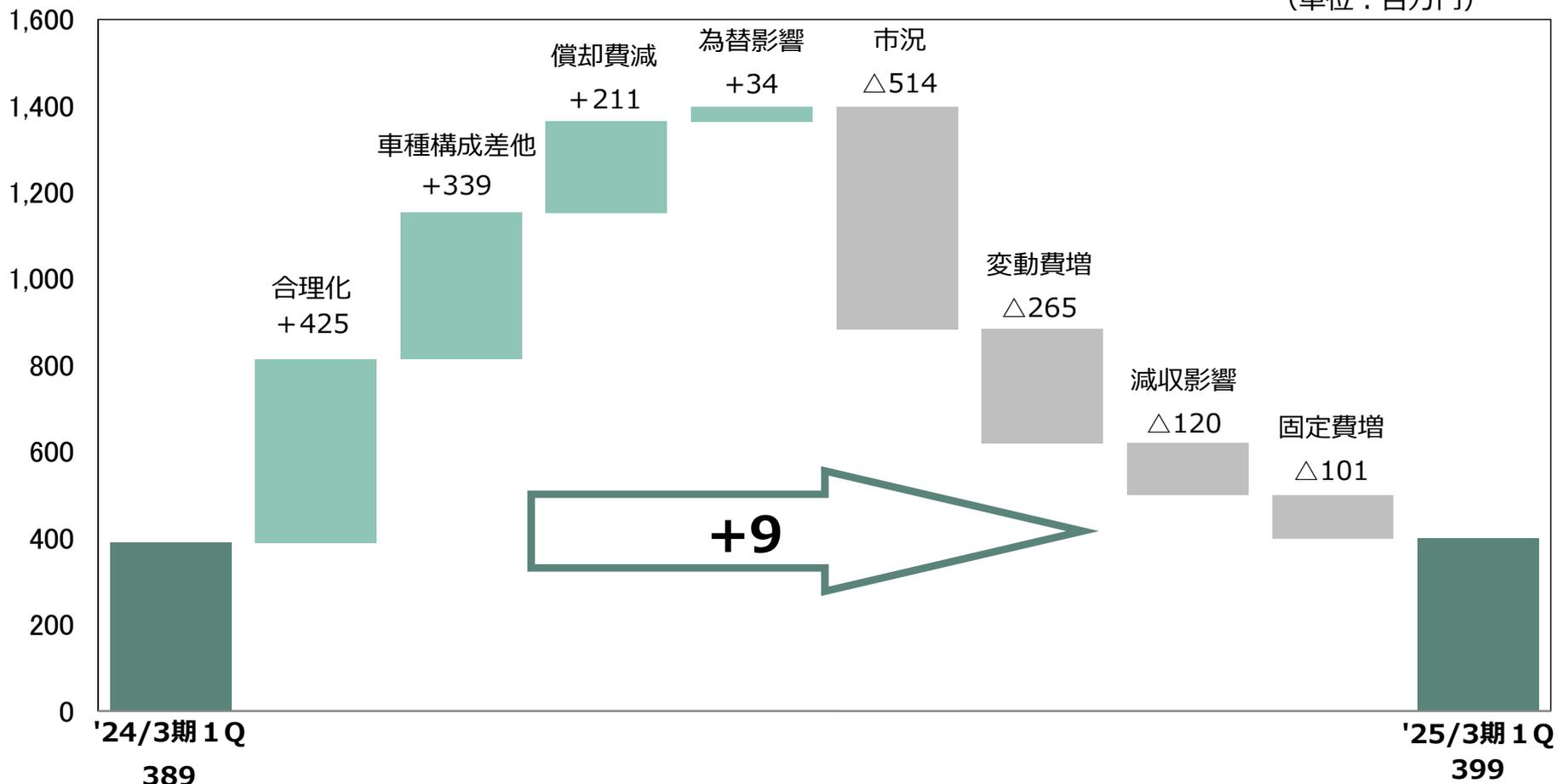


為替影響、日本での増収影響等により本田グループは増加

(5) 営業利益増減説明



(単位：百万円)



※償却費は為替影響(△91)を除く金額となっています。

市況、変動費増加、減収影響、固定費増加等の悪化要因を、合理化、車種構成差等で打ち返し、概ね前年同期並みに推移

(6) B/S主要増減



(単位：百万円)

	'24/3末	'24/6末	前年度末比	主要増減要因
流動資産	46,346	45,135	△ 1,211	・受取手形及び売掛金 △ 1,562
固定資産	35,587	36,747	1,160	・有形固定資産 + 566
資産合計	81,934	81,883	△ 50	

	'24/3末	'24/6末	前年度末比	主要増減要因
流動負債	38,895	37,406	△ 1,488	・支払手形及び買掛金 △ 2,956 ・短期借入金 + 1,249
固定負債	11,981	11,639	△ 342	・長期借入金 △ 525
純資産	31,057	32,837	1,780	・為替換算調整勘定 + 1,366
自己資本比率	37.9%	40.1%	2.2 %	
負債純資産合計	81,934	81,883	△ 50	

1. 2025年3月期 第1四半期 決算報告

2. 2025年3月期 通期見通し

3. トピックス



日本プラスト株式会社

(1) 概要



(単位：百万円)

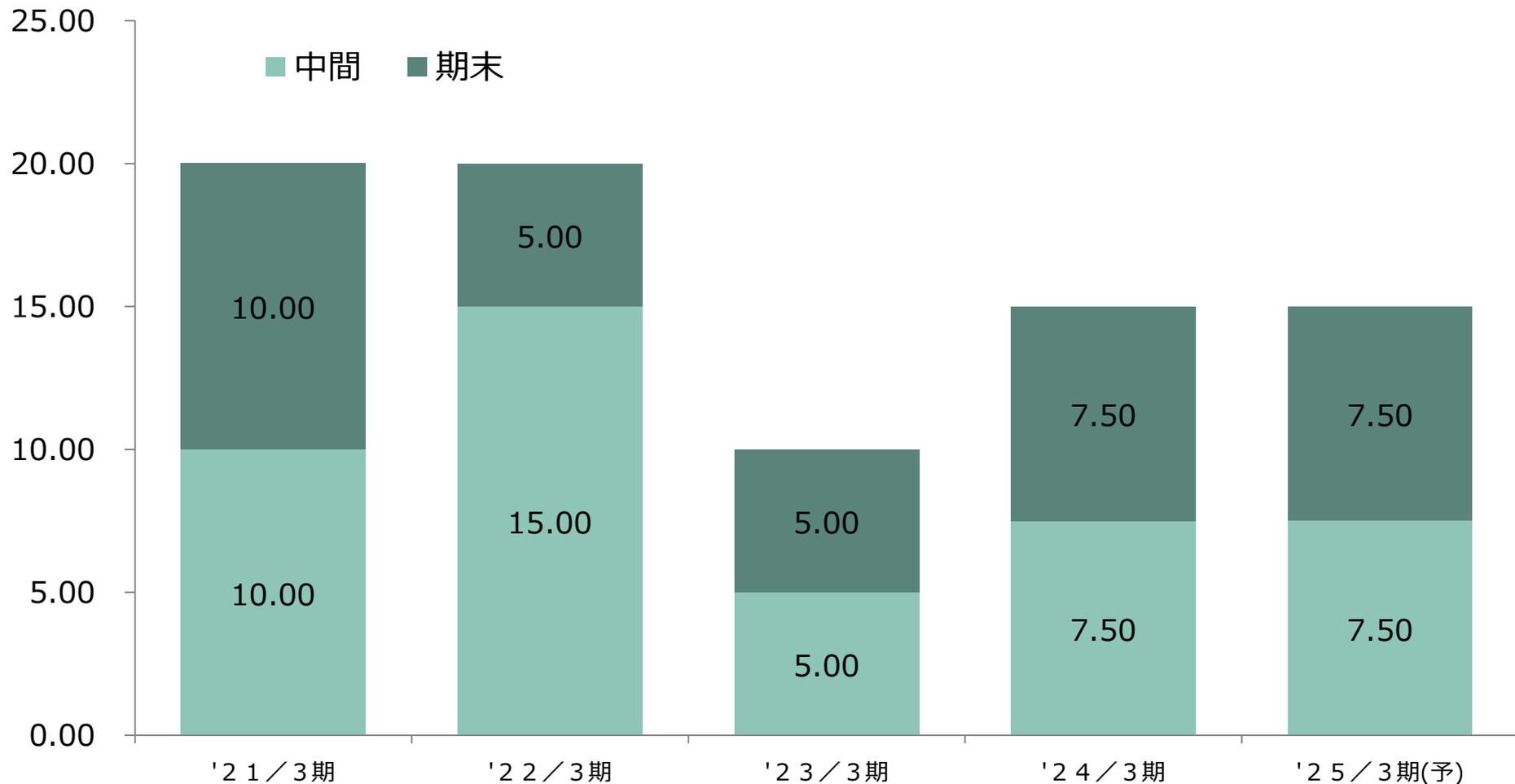
	2024年3月期		2025年3月期		増減	伸率
売上高	124,255	100.0%	122,000	100.0%	△ 2,255	△ 1.8 %
営業利益	2,811	2.3%	2,000	1.6%	△ 811	△ 28.9 %
経常利益	2,920	2.4%	1,400	1.1%	△ 1,520	△ 52.1 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,478	2.0%	900	0.7%	△ 1,578	△ 63.7 %
1株当たり当期純利益	129.75円		47.53円		—	—
1株当たり配当金	15.00円		15.00円		—	—
設備投資額	2,710		5,000		2,290	84.5 %
減価償却費	5,504		4,803		△ 701	△ 12.7 %
US \$ 換算レート	141.20円		145.00円		3.80	—

(2) 配当金



(単位：円)

<配当金推移>



質問	回答
新車開発費の発生状況は？ 今後も1Q並みに推移していくのか。	1Qの新車開発費は、前年同期と比較し増加しているものの、2Q以降にずれ込んだ費用もあるため、発生額は想定よりも少なくなっている。新車開発費は日本・北米において年間を通して高い水準で推移する見通し。
1Qに一過性の要因は含まれるのか。	特筆すべき一過性の要因は含まれていない。
為替が大きく変動しているが、 当社に与える影響はあるのか。	当社の事業構造は現地調達・現地販売であるため、為替換算差以外の為替影響は大きくない。
得意先や仕入先との価格転嫁は適 正に行われているか。	得意先に対しては必要な交渉を誠実に進めつつ、仕入先からの要請にも誠実に対応することで、全方向での共存共栄を実現したいと考えている。仕入先に対しては、パートナーシップ構築宣言を発行し、共存共栄を重視する旨を宣言している。得意先に対しては、近年の原材料・エネルギー価格・人件費の高騰を受け、これらによる影響を販売価格に反映させていただくよう交渉を進めている。
EV化が当社に与える影響は？ リスクはあるのか？	既存の製品がなくなるといったリスクはないと思っている。機会としてはEV化により軽量化/静粛性が求められるようになるため、それらに関連した新規部品の受注が期待できる。

1. 2025年3月期 第1四半期 決算報告

2. 2025年3月期 通期見通し

3. **トピックス**



日本プラスト株式会社



持続可能な社会に貢献すべく、活動を実施しました

- ・アースデイ清掃活動実施（海外拠点）
- ・従業員家族向け「工場見学会」実施（海外拠点）
- ・シンコ・デ・マヨを祝うランチ会実施（海外拠点）



- ・「アソシエート感謝の日」のイベント実施（海外拠点）
- ・かき氷で涼む夏のイベント実施（海外拠点）
- ・地域イベントに協賛（海外拠点）



▲工場見学会のようす



▲ランチ会のようす

2024年4月



▲清掃活動のようす

5月



▲「アソシエート感謝の日」のようす



▲夏のイベントのようす

6月

BSフジ「みんなでSDGs」で当社の取り組みが紹介されました！

当社は、富士宮市と合同で、富士宮市所有の森林に廃エアバッグを活用した樹皮保護ネットを設置し、シカなどによる食害から将来的に建材となるヒノキの樹皮を保護する取り組みを進めています。

この取り組みが2024年8月8日（木）のBSフジ「みんなでSDGs」で紹介されました。

放送動画はBSフジのHP バックナンバーよりご覧いただけます！

BSフジ「みんなでSDGs」HP：<https://www.bsfuji.tv/sdgs/>



樹皮保護ネット設置イベントのようす



森林に設置された樹皮保護ネット

ご視聴ありがとうございました。

◆決算説明に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/mvHxzuvvc5FTT2BoJ7>
(受付期限：2024年9月20日)



◆今後の運営の参考にさせていただきますので、よろしければアンケートにご協力ください。

※アンケートにご回答いただいた方、先着50名に粗品をプレゼントいたします。
アンケート入力画面：<https://forms.gle/5XJYQuR96FH9YFmg8>
(回答期限：2024年9月20日)



本資料に記載の将来予測及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。



日本プラスト株式会社

